

# 想いと繋ぐ

～事業承継コラム～



経営者保証コーディネーター  
坪川 光弘

令和3年度（2021年度）

福井県県内企業 M&A・UIJ 事業承継奨励金第1号について

## M&A事業承継奨励金とは？

福井県事業承継・引継ぎ支援センターでは福井県の委託を受け、後継者問題に悩む企業が、親族以外の従業員や産地内企業、県外からの移住者など、第三者への事業承継を行う場合譲渡し・譲受け事業者にもM&A奨励金を交付する制度を実施しております。

制度の背景には、親族等に後継者が不在といった問題に対し、第三者や県外からの移住者による事業引継ぎを促し、県内企業のサプライチェーンの維持や、統合による業務

効率化等を図るといった目的があります。

## 奨励金第一号について

M&A事業承継奨励金の交付要件には福井県事業承継・引継ぎ支援センターに後継者問題等の相談を行った上で事業引継ぎを行うことが要件となっております。

奨励金第一号となった『ドライブイン やまだ』代表の山田義幸さんは、昨年6月に実施された相談会を通じて事業引継ぎに向けた取り組みが始まりました。

山田さんは、レインボーライン・

三方五湖近くに店を構える2代目経営者として、地元でも知名度が高く、コロナ禍にあっても大きく売上を落とすことなく経営に取組んでいましたが、62歳を迎え、後継者を考える中、親族に後継者はおらず、第三者承継を決定いたしました。

山田さんからは、『店に隣接して住宅もある。移住してきてくれる方が家族ぐるみで店を続けてもらいたい』との希望を確認し、後継者探しを続けていたところ、福井市内で飲食店に勤務していた遠縁の西村さんより「山田さんの思いを繋げたい」という連絡が入り、後継者候補として地元の『わかさ東商工会』も交えての事業承継計画作成を行い、令和3年5月31日に成約となりました。

M&A事業承継奨励金は事業承継する方が県外から移住（UIJターン）される方の場合、奨励金がさらに加算されます。

いずれも、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと相談を行った上で申請が必要となります。

## 県内企業 M&A 事業承継奨励金

- ・代表者の年齢が60歳以上の中小企業者が実施してきた地域経済の維持発展に貢献している事業を引き継ぐこと
- ・福井県事業承継・引継ぎ支援センターに事業引継ぎの相談を行った上で、令和3年4月1日以降に事業引継ぎを行ったこと。

### 【売り手要件】

- ・県内中小企業者、又はその代表者であること。
- ・代表者の年齢が、60歳以上であること。
- ・後継者が不在であること 等

### 【買い手要件】

- ・県内中小企業者、またはその代表者、あるいは創業希望者等の個人であること。
  - ・代表者の年齢が、50歳未満であること 等
- ※その他詳細については『福井県事業承継・引継ぎ支援センター』までお尋ねください。

### 【交付額】★UIJターンの場合加算あり

- ・M&A 奨励金 買い手 50万円
- ・売り手 50万円

お問合せ先  
福井県事業承継・引継ぎ支援センター

0776(33)8279